

# 島村 武男

高15期

世界的オペラ歌手



生野高校100周年おめでとうございます。卒業生はそれぞれの分野で大活躍されています。先輩後輩が世の中で名前がでてくると、例えば、故日本航空の前社長 浅田さんのように、多くの同僚がマスコミに出てこられることに何か嬉しくなるのではないのでしょうか。

私自身も東京芸術大学大学院を修了し、ドイツ国立オペラ劇場にソリストとして専属契約をして（日本人では極わずか）、現在も日本の新国立オペラ劇場で来年も契約させていただいております。（新国立劇場では外人の一流歌手が来日し、共演するので、憧れの契約です。）

またNHKラジオの深夜便、NHKテレビのまる得マガジンで二か月出演しておりました。加えて80周年の記念コンサートにもフェスティバルホールで出演させていただき、大いに盛り上げさせていただきました。今後とも生野高校の発展を期待し、皆さんで頑張ろうではありませんか。

## ■プロフィール

島村 武男（しまむら・たけお）

1945年大阪生れ。大阪教育大学を経て東京芸術大学並びに大学院修了。大学院修了後、イタリアに留学、本場のベルカント唱法とイタリアオペラを学んだのち、西ドイツ、ミュンヘン音楽大学に特別推薦で入学、専攻科のオペラ科とリート科で歌唱法を学んだ。西ドイツでは国立ブラウンシュバイク歌劇場とバリトンとして、日本人として数少ない専属契約を結び、300回を超える公演に出演。帰国後、NHKテレビ「まる得マガジン」、NHKラジオ「ラジオ深夜便」「ラジオタ刊」「NHKFMリサイタル」新国立歌劇場「開幕opera建」その他ワグナーを中心に現在も契約、また二期会の公演に、数多くのオペラに出演、その他オーケストラの演奏会、ディナーショー、そのほかの主要なオペラ団体に数多く出演している。東京クリティック協会で年間のオペラ歌手ベスト1に選ばれており、日本における国際的歌手の第一人者とされ、天皇皇后のまえで、天覧公演を数回。また、横浜教育委員会の言語障害児教育の特別講師に招かれた。著書にNHK出版「まる得マガジン、いい声トレ」二見書房「声力」「いい声レッスン」、CDにフォンテック「日本の心を歌う」「イタリアを歌う」等